

患者さんの状態を把握し、適切な評価と訓練を

皆さんは「食べる」ことはお好きでしょうか。「食べる」という行為は、多くの人が楽しみにしていることで、また、必要なエネルギーを摂取する重要な役割を果たしています。その食べる機能に障害が起こることを摂食・嚥下障害といい、主な症状として、食事中や食後によくむせたり、体重や尿量が減少したり、風邪ではないのに発熱が続いたりときさまざまな症状があります。脳卒中やパーキンソン病などの神経や筋肉の病気、または舌がんや喉頭がん、加齢などが原因とされています。

摂食・嚥下障害で生じる問題は肺炎や低栄養など命に関わるだけでなく、食べる楽しみを失ってしまうので精神的なダメージも受けます。そこで兼本副看護師長は、摂食・嚥下障害看護認定看護師として、患者さんが安全かつ楽しく食事ができるよう、患者さんの状態をしっかり把握し、医師や言語聴覚士と相談しながらその患者さんにあった訓練や食形態を考えているそうです。また、聴診器を使



聴診器で飲み込み機能を確認

摂食・嚥下障害看護認定看護師

兼本 ひろみ(かねもと ひろみ)
副看護師長



って唾液や水がきちんと飲み込みができていないか確認したり、レントゲン透視装置を使用して、飲み込みの様子を確認するVF(嚥下造影検査)を実施して、どの程度食事が可能なかの検査を行い、無理のない食事を提供しているとのこと。退院する患者さんに対して、適切な食事

方法を記載したパンフレットを渡すなど、サポートを行っています。兼本副看護師長は、患者さんに合わせた栄養投与法や食事のスタイルを確立することが重要と話をしてくれました。

「今後は、本院で唯一の摂食・嚥下障害看護認定看護師として、後に続く認定看護師を育成しつつ、全スタッフにも摂食・嚥下の知識を持ってもらえるように活動していきたいです。また、現在も、チーム医療として多職種と連携して治療に取り組んでいますが、さらに栄養士を加え、患者さんの栄養面をサポートできるような体制を作り、チーム医療を充実させていきたいです。」(兼本副看護師長)

院内感染を防ぎ、安心して安全な病院環境を目指して

「院内感染」という言葉を聞いたことはありますか? 院内感染とは、医療機関で新たにウイルスや細菌などの病原体に感染してしまうことです。抵抗力や免疫力が弱った患者さんには、たとえ健康な方には無害な細菌であっても、感染してしまうと重篤な病気を引き起こすことがあります。そのため、医療機関での感染対策はとても重要であり、本院でも感染制御部を中心として様々な取り組みを行っています。今号は、感染制御部専従の感染管理認定看護師として、日々院内の感染対策に取り組んでいる藤原副看護師長について紹介します。

藤原副看護師長の1日は、院内の耐性菌(抗菌薬が効きにくい細菌。抗菌薬が効かないことにより、耐性菌に感染してしまうと治療が困難になることがある。)のチェックからはじまります。システムから、どのような耐性菌を持った患者さんが、どの病棟にどれくらいいらっしゃるかを把握し、感染に広がりがないかなどに目を光らせ

感染管理認定看護師

藤原 範子(ふじわら のりこ)
副看護師長



ます。それが終わると、気になる症状の患者さんがいる病棟に足を運び、スタッフが適切に処置を行っているかの確認や説明。その他、病棟の巡視や中心静脈カテーテル関連感染症に対する調査・監視。さらに、MRSAなどの耐性菌が発生した際には、その拡大を防ぐため直ちに病棟に向かい、対応策をスタッフに説明します。また病棟環境に



医療スタッフに正しい手洗方法を説明

問題がないかについてチェックを行うなど、感染のスペシャリストとしてその知識をフル活用し、様々な取り組みを行っています。

感染対策は、すべての医療従事者が行わなければならないものであり、そのためには職員の知識の向上や協力が重要となります。「院内のスタッフは、勉強会の

開催など感染制御部や認定看護師に様々な要望を持っていると思います。そのため、気軽に相談してもらえるような親しみを持たれやすい感染管理認定看護師を目指しています。その結果、院内の感染予防や環境改善に繋がっていきたくと考えています。」(藤原副看護師長)

病院ボランティア大募集

特別な資格がなくても、「患者さんの役に立ちたい」と思っている方なら、どなたでもできます。徳島大学病院では、患者さんのサービス向上を図るため、病院内でのボランティア活動にご協力いただける方を募集しています。

主な活動内容

- 総合案内
 - ・院内施設の案内・受診手続きの補助
 - ・車いすでの搬送介助
- 患者図書室
 - ・図書の貸出、整理・病棟への移動貸出
- その他
 - ・病棟での患者さんの介助等(随時)

左記の活動以外でも、「こんなボランティアをしてみたい!」というご希望がありましたら、総務課までご相談ください。
■病院ボランティアに関するお問い合わせ
徳島大学病院
総務課 Tel.088-633-7011